http://www.ipg.co.jp/press

G-PRESS

VOL.5
2002.11.15

G News

おかげさまで10ラインナップ

前号ご紹介させて頂きました、松下電器産業（株）から11月20日に発売されます「Broadnow（ブロードナウ）」を持ちまして、Gガイド対応受信機が3メーカー10ラインナップとなりました。現在は、地上波アナログのデータ放送帯域を利用する受信機向けとインターネット経由で番組表を送り届ける受信機向けの、2つのインフラでGガイドサービスをスタート致しておりますが、来年早々には、地上波アナログに加えてBSデジタル･110度CSの番組表をカバーしたシームレスGガイドサービスをメガポート放送の帯域を利用して開始する予定です。

松下電器産業

BS･110度CSデジタル
ハイビジョンプラズマテレビ
（TH-42PX10）
BS･110度CSデジタル
プラズマテレビ
（TH-37PD10）
2002年7月10日発売

AVHDD内蔵テレビ
（TH36DH200）
2001年12月20日発売

プログレッシブワイドテレビ
（TH-36FP50）
（TH-32FP50）
（TH-28FP50）
2002年8月1日発売

BS･110度CSデジタル
ハイビジョンテレビ
（TH-36D30）
（TH-32D30）
（TH-28D30）
2002年9月1日発売

ブロードバンドTVチューナー
（FZ-BB1000 Broadnow（ブロードナウ））

2002年11月20日発売予定

ソニー

<コクーン>チャンネルサーバー
（CSV-E77）
2002年11月1日発売

チャンネルサーバー
（CSV-S55）
2002年5月11日発売

チャンネルサーバー
（CSV-S57）
2002年11月1日発売

日本ビクター

BS･110度CSデジタルハイビジョンプラズマテレビ
（PD-42DH3）

2002年11月下旬発売予定

BS･110度CSデジタルプラズマテレビ
（PD-36DH3）

2002年12月中旬発売予定

BS･110度CSデジタルハイビジョンテレビ
（HD-36D1500）
（HD-32D1500）

2002年11月中旬発売予定

G Interview

東京ニュース通信社　インタビュー

Gガイドに番組表を提供して頂いてる
東京ニュース通信社の取締役にインタビューしてみました。

（株）東京ニュース通信社
取締役　IT事業企画室長
奥山　卓 さん

■今年40周年を迎えられたとのことですが、
40年間でテレビの視聴とTVガイドの見られ方は変わってきましたか。

もちろん40年前と現在とでは、大きく変わっているのは確かです。ただ、それは視聴者主導で変わってきたというよりもTV視聴環境の変化によって変わってきた部分が大きいのではないでしょうか。

具体的にいうと、一家に一台から一人に一台、更には一部屋に一台という視聴環境になってくるにしたがって、他人の影響を受けない状況でTVを観る事が出来るようになったという所が変わってきたと思います。私も子供の頃を考えてみると、姉とチャンネル争いをして、ガチャ（私の家ではTVのチャンネルを回す部品をこう読んでいました。いまは「回す」とも言いませんが･･･）を抜いて取り合いになっていました。今は、チャンネル争いって言葉はあまり聞きませんよね。

そのような多テレビ、多チャンネルの状況下では、ユーザーの視聴傾向とTVガイドの読まれ方は二つの方向に分かれてきていると感じます。一つは、「ながら族」としてのTV付けっ放し、目的も無くZapingから興味がありそうな番組があるとダラダラ観るのが一つと、専門分野（専門CH含め）に特化して観るという形です。TV誌市場を見ても明らかですが、TVガイドの他に様々なニッチ市場向けのTV誌が存在していますし、当社も発行しています。それらが、他ジャンルの雑誌では難しいほどの部数を維持し、様々なジャンルのTV誌が出てきても、その度ごとにTV誌全体の発行部数は伸びていることを考えると、それは当てはまると考えています。

■東京ニュース通信社としてGガイドに番組表を提供しているメリットを教えてください。
また、雑誌との関係はどうですか？

雑誌との関係でみれば、「部数に影響は無い」とは絶対に言えません。というより影響は少なからず出ると見ています。しかし、データ放送でのEPGが実現している現在、提供しないデメリットの方が計り知れない物があると思っています。

これだけを言うと、「しょうがなくやっている」という感がありますが、雑誌とインターネットとGガイドのコラボレーションによる相乗効果は、雑誌単体でやっていた今までとは大きく違うと考えています。連動企画が機軸になって、更に雑誌の売上も上がり、新ビジネスの可能性も出るでしょう。

雑誌では、ユーザーからの反響を元に特集を組んだり紙面改革を行っていますが、どうしても全ての人に満足してもらえる物は提供できずにいます。EPGであれば、ユーザー一人一人にカスタマイズできた情報を提供することも可能ですので、カスタマイズしやすい環境を用意してあげることが重要だと考えています。もちろん、今までの紙面情報にプラスして、各番組のコンテンツへのリンク等も扱うべきでしょう。

■Gガイドデータと東京ニュース通信社既存媒体とのデータは同じでしょうか。
番組データを生成するプロセスを教えてください。

同じと言えますが、完全に同じとは言えません。正確に言うと、雑誌やDailyデータを元にSI情報を加え、更にGガイド用にマッチするようにカスタマイズしている情報です。

プロセスは、地上波番組表として週刊TVガイド用に作られたWeekly番組表データ（取材情報）を基本に、当日と翌日データを新規に作り直した、より正確なデータに書き換えられています。それにBSデジタルとCSデジタル情報は、放送局からのSIデータを前述の地上波データとマッチングするように変更し、体裁を整え、更にはもっと細かい取材情報などを解説情報としてプラスして、検索用にカスタマイズしたものをIPGに送信しています。当社では、全国の番組表を取り扱うのに、約250名のスタッフが日々活動しています。

■今後のGガイドに期待することは。

もちろん台数は言うまでもないですが、新メディアでの可能性と雑誌／インターネット等とのコラボレーションや連動広告企画などを実現したいと思います。例えば、TVガイドでの特集広告＋Gガイドからの直接購入などの相乗効果も期待しています。将来的にはTVガイドの読者全員がGガイド機能付き受信機を買いたくなる、またGガイドユーザーはTVガイドを買ってみればもっとテレビが面白くなるという環境を作っていきたいですね。

G Tips

ちょっとした機能紹介
番組予約連動広告

Gガイドの広告では、その広告に登録されている番組を予約することが出来ます。予約するには、広告にカーソルを合わせて番組詳細内容が表示されている画面で、リモコンで操作するだけ（※1）。予約確認画面が出てきますので、確認／決定すればOK。技術的には、午前のGガイド広告の掲出で深夜番組の告知紹介など、日付や時間をまたいだ番組予約が可能です。（広告の登録には、各番組の放送局名と日付と放送時間（※2）が必要となります。）

現在行っている番組予約連動広告

■ エイベックス提供の音楽番組
『channel a』
（テレビ神奈川（TVK）ほか毎週（木）22:00-22:55/他、地域により系列・放送局・放送日・放送時間が変わります。）

『channel a』の広告素材は、出演者・番組内容により、毎週素材変更しています。

■ GAGA配給映画「ジョンQ」姉妹番組
日本テレビ系列ドラマ
『ナイトホスピタル』
（日本テレビ系列28局毎週(月)22:00-22:54）

●番組予約連動の放送局は、現在7～8局に制限させて頂いております。

※1　操作の方法は各受信機によって異なりますが、番組情報閲覧と同じく、操作は至って簡単です。
※2　キー局だけではなく、個別の放送局の放送日時が必要です。
※3　番組予約連動広告には、規定の文言を詳細情報内に挿入いたします。規定文言は200バイトを要しますので、素材作成の際は考慮願います。（規定文言例：番組内容、放送時間等は都合により変更になる場合がありますので、ご予約の際は事前に放送時間をご確認の上、ご対応下さい。また、放送されていない地区がございますので、あらかじめご了承下さい。）

発行：（株）インタラクティブ・プログラム・ガイド　TEL：03-3544-2814　e-mail：press@ipg.co.jp